

## 地域包括ケアを担う病院に

社会医療法人社団 健友会 理事長 山田 智

みなさん、あけましておめでとうございます。今年も西暦が繁盛するとか。年頭にあたり、みなさんのお仕事の繁栄を祈らせていただきます。

振り返って、昨年は安倍首相のすすめる戦争法の下、南スーダンへの違法な駆けつけ警護が初めて施行され、戦後71年間、戦争・戦闘に加わることを無かった日本が、再び戦火にまみれるかもしれない危険が現実のものになってきました。犠牲者が出ないことを心から祈るとともに、一刻も早い撤退を願わずにはいられません。



さて現在、医療介護総合確保推進法に基づき、地域の病床の機能分化についての議論がすすんでいます。地域医療構想の中では、病院の役割は、高度急性期機能、急性期機能、回復期機能、慢性期機能の4つの機能を持った病院に分けられました。これまで以上に病院の機能をはっきりさせていくことが求められています。



「芸能まつり」の会場で。左から2人目が山田理事長、3人目が榎本会長

病院の将来像を考えると、さらに考えておかなければならないのは地域包括ケアです。「地域包括ケアは国策となった」、厚生労働省のある課長の言葉です。医療、介護、予防、住まい、生活支援などのサービスを要介護者の方々に一体的に提供する地域包括ケアシステムについて、「団塊の世代が後期高齢者となる2025年にならうというものを構築することは国策として決まっているから変えられない」——この方針を踏まえた今後の流れを読み取るようにとまで呼びかけています。

この地域包括ケアを担う病院は、2000高齢者の急性期病床36床、地域包括ケアの担い手となる、地域包括ケア病床19床、そして回復期リハ病床55床（去年から専門医が2名に増えました）です。今後ますます、地域の高度急性期や急性期病院、慢性期病院、さらに開業医の先生方の在宅医療、介護施設との連携をつよめ、無差別平等の地域包括ケアを担う病院になれますよう、職員一同、努力いたします。

床未満の中小病院が中心になるだろうと考えられています。当院は1100床の病院であり、内訳は

高年齢者の急性期病床36床、地域包括ケアの担い手となる、地域包括ケア病床19床、そ

して回復期リハ病床55床（去年から専門医が2名に増えました）です。今後ますます、

地域の高度急性期や急性期病院、慢性期病院、さらに開業医の先生方の在宅医療、介

護施設との連携をつよめ、無差別平等の地域包括ケアを担う病院になれますよう、職

員一同、努力いたします。

本年もよろしくお願ひします。

## 一石二鳥にも三鳥にも

中野・杉並健康友の会 会長 榎本 博

あけましておめでとうございます。

吉語のひとつ「瑞氣集門」は、「人が集まって家中

にめでたい空気がいっぱい」という意味です。

人が集まるには、それなりの魅力があるはず。素



敵な人がいるとか、良い話が聞けるとか…行ってみたいくなる温かい雰囲気があるのです。私たち「友の会」は、「みんなを支え合う友だちついで」を目指し、ひとりぼっちをなくすために「居場所つくり」に取り組んでいます。誰でも、気軽に立ち寄れる「居場所」。集まっておしゃべりするだけで楽しい、気の合う友だちができる、趣味が同じなら意気投合、歌ったり体操したりすれば健康で長生き、生き甲斐が生まれる、などなど、西年にふさわしく「一石二鳥にも三鳥にもなれば」と願っております。

人と人、心と心がつながることは「平和」の基盤。「憲法9条、25条が輝く政治実現」への道ではないでしょうか。



折り紙 やまと健康友の会 井上 和昭/作

## わたし

政治の世界で女性の進出が目覚ましい。歓迎すべきことだ。わが中野・杉並

健康友の会でも女性会長の実現が望まれる▼韓国では朴大統領の辞任が必至だ。アメリカでは女性大統領が生まれなかった。わが国では女性が都知事になったし民進党党首も女性だ▼小池都知事は選挙で選ばれたのだから、しばらくの間やってもらうことになるが目が見えない。選挙といえ2016年の参院選で野党共闘が成果を上げた。その後新潟でも原発反対の知事が予想を覆して勝利した。選挙が面白い。世の中が大きく変わりつつあると実感する▼しかし、トランプは心配だ。何をやるかわからない。TPP反対というのはいいが、こうしてあわただしく年が明ける▼友の会は「健康まつり」を大きく成功させた。引き続き楽しい活動を展開し多くの人を仲間にしていきたい▼夏は都議選がある。友の会は特定の政党を支持することはしないが、個人の活動は自由だ。より良い東京にするため今年も頑張ろう。(青)





昨年10月に「健友会」専務理事に就任された菅井一郎さん。大卒卒業後、教育関連の仕事に就きました。「ふるさとのために働こう!!」と一念発起。因みに菅井さんのふるさは東



### これと決めたらとことん

健友会専務理事 菅井一郎さん(54歳) 京形です。

1998年3月、旧健友会に入職し西荻野診療所勤務。医療分野でふるさとのために働き始めました。その時、先輩の背中を見て、「自分で目的をもって運動をはじめよう!!」と決意した菅井さん。無差別平等の「地域包括ケアシステムづくり」に意欲を注ぎます。

1998年3月、旧健友会に入職し西荻野診療所勤務。医療分野でふるさとのために働き始めました。その時、先輩の背中を見て、「自分で目的をもって運動をはじめよう!!」と決意した菅井さん。無差別平等の「地域包括ケアシステムづくり」に意欲を注ぎます。



小林美佐子主任(左)と中根綾。はじめは2人から頑張ります。

### 50 看護・介護の現場から さらに地域にねざして ~生協連会館にサテライトを開設~

上高田訪問看護ステーション 所長 中根綾

昨年11月1日、新生協連会館内に、上高田訪問看護ステーション、生協連会館サテライト(出張所)を開設しました。南中野サテライトに続き2カ所目です。

旧生協連会館が老朽化に伴い建て替えられ、生協のスーパー(コープ)の上にグループホーム・サテライト付き高齢者住宅を備えた9階建ての新会館が建設されました。その4階部分に入り、会館の入居者様はもともと、地域に向けても医療・介護を提供する新サテライトとしてスタートしました。入居者様に関して、医学管理についても健友会が連携をこめていくことになり。

開設にあたり、地域の多くの介護事業所の中から声をかけていただいたのは、健友会が、中野で長く地域にねざした医療・介護を行ってきたことが評価、信頼された結果であり、とてもうれしく思います。



顔と感謝であふれる毎日 を過ごしましょう。

### つながり & つながり 病院・診療所・友の会

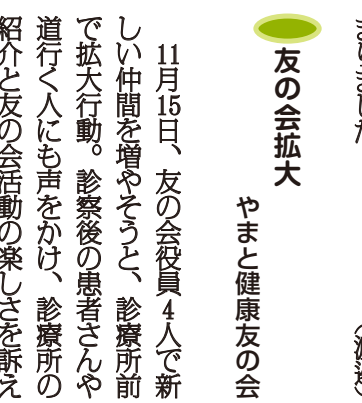
11月の茶話会は健康チェック。「みんなの前で体重を測るなんて!!」という声で、身長・体重は自己申告。握力や脈下力は普通の



前夜の雨も上がり、散歩日和の11月21日、参加者9人で東西線大門仲町へ。今回、成田山深川不動堂を初めて見学、「内仏殿の天上面」を見ることができました。23日の西の準備で忙しく動く人や、七五三のお祝いの家族連れにぎわっていました。(鈴木)

く々に下町、深川へ えこ・ぬま健康友の会 ます。12月12日は「トントンチャイム」演奏。患者さんたちは、コーヒータや紅茶を飲みながらトントンチャイムの音色をたのしみました。(関)

11月15日、友の会役員4人で新しい仲間を増やそうと、診療所前で拡大行動。診療後の患者さんや道行く人にも声をかけ、診療所の紹介と友の会活動の楽しさを訴えました。この日は2世帯の方に入会していただきました。(佐藤)



11月2日、恒例の在宅患者さんを中心とした日帰りバス旅行で、群馬県沼田に31人で行ってきました。6月から所長となった伊藤洪志医師も初参加。1日を一緒に過ごし、所長との距離が縮まりました。(渡邊)

伊藤洪志所長も初参加 川島診療所 11月29日、国分寺「日本の名水100選・お鷹の道」と「殿ヶ谷戸庭園」を訪ねました。駅から少し歩くところには雑木林に囲まれた「ハゲの道」。青空にまっ赤な紅葉が映え、きれいな水を見ながら美味しい空気を吸っての散策。笑顔があふれた武蔵野の晩秋の1日でした。(遊佐)

病棟がクリスマスの雰囲気 中野共立健康友の会 毎月第2月曜日に、様々なサークルが病棟ボランティアを行っています。

寒風の中、温かいバザー 桜山健康友の会 木枯らし1号が吹いた11月9日、診療所の前で、おでんの鍋を囲み、売り物のマフラーやコートを買って、バザーのお客さん手と友の会役員数人が賑やかにおしゃべり。待合室では、骨密度測定と認知症チェックを実施。バザー売上はサッパリでしたが、心が温まる豊かな気分になりました。(木村)



ちよこつと歩こう会 桃井健康友の会 11月29日、国分寺「日本の名水100選・お鷹の道」と「殿ヶ谷戸庭園」を訪ねました。駅から少し歩くところには雑木林に囲まれた「ハゲの道」。青空にまっ赤な紅葉が映え、きれいな水を見ながら美味しい空気を吸っての散策。笑顔があふれた武蔵野の晩秋の1日でした。(遊佐)



# 患者さんの笑顔が 何よりの励みです

患者さんの笑顔は、私たち職員への何よりの励みです。一人ではなかなか遠出ができない人を旅行に誘い、温泉や買い物などを満喫して欲しいと、車椅子用のリフト付きバスで「対二」での対応の日帰りバス旅行を実施。職員に見守られながら、安心して笑顔で参加する患者さんがいます。

## 今年も旅行に行けたよ

### 今年も旅行に行けたよ

川島診療所 事務局長 渡邊里子 へんです。 昨年11月2日の日帰りバス旅行は上沼田沼田入リバス旅行。リフト付きバスで、車椅子の方も安心して。自分たちで買ったリフトをみんなで分け合い、いろいろな種類の試食もきたので「リフトがおいしくて」「お鷹一杯」と言いかけても次々と手が出ました。 おいしく食べて、会話を笑顔で元気モリモリ！20歳くらい若返りました。



今年も旅行に行けたよ。今年で7回目となる在宅旅行。友の会の皆さん、介護事業所・介護用品事業所・健友会職員など多くの方の支援をいただいた。継続を続けています。 先日、「在宅を支える他職種参加の学習会」を伊藤洪志所長の講師で、お鷹の道・支え・支えられて私たちの医療があることを実感しました。今回の旅行は、在宅患者さんだけでなく、外来病院の方で一人では旅行に行きにくい患者さんも加わり、31人の参加でした。リフト付きバスは足が不自由な患者さんには大好評。

### 多くの方の支援で継続

### 54年振りの初雪

恒例の在宅患者さん対象の日帰りバス旅行は、東京で11月に雪が降るのは54年振りという初雪の日。昨年の11月24日、千葉県鴨川に行ってきました。参加者は雪でも気分が乗りました。笑顔でバスに乗り込みました。



「もう1日はいいね」 「来年も参加します」 などの声が聞かれました。 「雪景も素晴らしいですね」 「雪景も素晴らしいですね」 「雪景も素晴らしいですね」 「雪景も素晴らしいですね」

「来年もお願ひします」 「もう1回企画がほしい」との声が聞かれました。 「来年もお願ひします」 「もう1回企画がほしい」との声が聞かれました。

### 一度に紅葉も雪景色も

### 一度に紅葉も雪景色も

上がり。その後は温泉入浴・豆腐会席・真田丸展まで堪能!! 外来診療・訪問診療の時には見られない患者さんのリラックスした顔を見ることができました。

「もう1日はいいね」 「来年も参加します」 などの声が聞かれました。 「雪景も素晴らしいですね」 「雪景も素晴らしいですね」 「雪景も素晴らしいですね」 「雪景も素晴らしいですね」

「来年もお願ひします」 「もう1回企画がほしい」との声が聞かれました。 「来年もお願ひします」 「もう1回企画がほしい」との声が聞かれました。





健康談 第20回

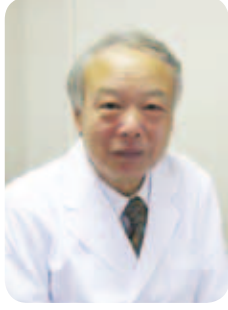
### 専門は腎・高血圧です

現在、二つの診療所で週2日ずつ外来診療を行っています。また週2日、桃井診療所で血液透析療法に關わっております。

近年、いろいろな疾患・状態が腎臓に病気を生じさせ、加えて全身に合併症を起すことから慢性腎臓病が注目されています。私自身が腎臓病を専門にした理由の大きなものは、腎疾患が様々な疾患と関わっているため、多くの患者さんのお役に立つと考えたことがあげられます。さらに腎臓の働きが残念ながら無くならないで、腎臓移植・透析療法という日本が世界に誇る治療法があります。

#### 合併症を起さない

個人的なことを申し上げますと、東京医科大学歯科大学等で診療・学生達の講義・学会発表・論文記載などを行ってきましたが、その内容は「腎炎・ネフローゼ」に加えて「腎臓」と「糖尿病」



中野共立診療所 & 桃井診療所  
内科医 井田 隆

「膠原病などの全身疾患」「妊娠合併症」などが主なものです。合併症を腎臓にいかにか起こさないようにするかが重要と考えております。

#### 「かかりつけ医」の役割

昨年「高血圧・糖尿病・脂質異常症・認知症」のうち2つ以上の疾患を持つておられる患者さんに対して「かかりつけ医」の役割・重要性が指摘され、私自身も資格を認められ多くの患者さんの「かかりつけ医」とさせていただいております。さらに、かかりつけ医の勤務を行うには医療機関自体が24時間診療対応を行っている、在宅医療・健診を行っている、24時間対応の薬局と連携している等の要件が必要です。幸いに医師・看護師・薬剤師・事務職・技師・栄養師等の皆様のご理解をいただき、順調に役割をこなすことができている。

#### 健康的生活のお手伝いを

高齢化社会になり、動脈硬化は避けて通れません。従って、血管の多い腎臓に動脈硬化の影響が出やすいのは避けられないものです。また、多くの疾患の合併症で腎臓病が生じる危険も増します。健康で長生きが望ましく、少しでも皆様が健康的であるには負担の無い生活を過ごされるようお手伝いをさせていただきます。

### 投稿

#### 足腰しっかり 滑舌パワフル 102歳

かわしん健康友の会 永江 陽



平沢トヨさんは大正3年生まれ。体重30kgの細身ながら「買い物に行く杖をよく忘れてくるのよ、ハハハ」と相変わらず足腰しっかり、滑舌パワフルな102歳。

6人きょうだいの長女。長寿の家系ではあるそうです。他人は、「あの人は悩みがないから元気なのよ」とやっかみ半分で言うのですが、なんのなんの、その人生は山あり谷あり。最愛の夫が45歳で脳腫瘍を発生し右半身麻痺に。その御主人は78歳で亡くなるのですが、和裁で一男二女を育て上げ、ずっと家計を守ってきたのです(トヨさん85歳の作品「きもの」はポストン美術館に展示)。凄い！

「その元気の秘訣は？」と聞くと、即座に「体操と呼吸法ね！」(実はトヨさん、二人目出産以来ひどい腰痛持ち)とのこと。90歳まで続けたボランテアも、晩酌のビールも長寿の糧のはず。「それに、川島診療所歯科で作った下の総入れ歯が素晴らしい。何でもおいしく食べられるのよ」と付け加えてくださった。

### 舞台と客席が一体に 第21回 芸能まつり

中野・杉並健康友の会主催の「芸能まつり」が11月16日、なかの小劇場でおこなわれました。延べ300人が来場、この日のために練習を積み重ねてきた172人の出演者のみなさんと会場が一体となりました。



2016年友の会まつり作品展は9月実施。恒例の、みんなで描こう!は、伊藤若冲「鳥獣花木図屏風」。希望者32人で、B5の用紙に色を塗り張り合わせました。



切り絵 桜山健康友の会 上村 旺司/作



切り絵 中野共立健康友の会 諏佐 洋子/作



折り紙 西荻健康友の会 塩野谷 宏子/作

「健友」11月号の訂正とお詫  
1面の囲み「高齢者大会」の記事に誤植がありました。お詫びして訂正します。  
上段9行目  
「誤」落合克義 「正」河合克義

### 薬剤師募集中!

薬剤師さんをご紹介ください。

薬剤師も地域へ、在宅医療を旺盛に展開

株式会社 東京医療問題研究所 本社事務局電話 3389-6911  
〒164-0001 中野区中野 5-47-10  
ホームページ http://www.toiken.co.jp

- 青葉調剤薬局 中野区中野 5-47-10 3389-7110
- ちひろ薬局 中野区沼袋 2-30-7 3387-3426
- わかば薬局 中野区弥生町 3-27-11 3372-5664
- すみれ薬局 中野区東中野 3-17-17 3362-2510
- 桃園薬局 中野区中野 3-3-2 3384-5527
- 西荻みなみ薬局 杉並区西荻南 1-14-19 3335-7200
- やまと花公園薬局 中野区大和町 1-57-4 3336-3775
- なごみ薬局 杉並区天沼 3-28-8 5347-0671